

宮城県泉高等学校 同窓会

泉陽会会報

第33号

発行 宮城県泉高等学校泉陽会
 泉区持監十丁目三九番一
 電話〇三三七一四二二
 印刷 創文印刷出版株式会社
 青葉区春日町八番三四



虚往実帰

同窓会長
 桂島 晃



「虚往実帰」という言葉が同窓会館（泉陽会館）の会議室に掲げられています。

私たちの恩師、泉の教育長を務めた鈴嶋清美先生の書であります。「虚往実帰（きょおうじつき）」と読み、その意味は「師である先生方から無形の感化や徳化を受けるたどえであり、行くときは空っぽの心で行って、帰るときには充実して十分に満足している」ということだそうです。学校というものはそうあらねばならぬということかと思えます。

今年三月に、新学習指導要領が文部科学省告示として公示されました。今回の改訂では、社会が加速度を増して変化していく中で、これから学んでいく子どもたちが大人になる二〇三〇年頃の社会の在り方を見据えながら、どのように知

徳・体にわたる生きる力を育むのかを重要視しています。特に、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。

「主体的・対話的で深い学び」については、一方的に知識を得るだけでなく、グループワークやディベート等、アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善を進め、これからの時代に必要な資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることを目指しています。

論語に「学びて思わざれば則ち罔（く）ら）し。思いて学ばざれば則ち殆（あやう）し。」という言葉があります。「学んでその考えを自分の考えに落とさな

ければ身につくことはいけません。また、自分で考えただけで人から学ぼうとしなければ、考えが凝り固まってしまう危険だ」という意味です。古くから深い学びの大切さが示されており、生き生きと働く力、「生きる力」を



役員会（7月1日 泉陽会館）

育むためには、深い学びが必要であると考えておりま

す。この深い学びこそが、空っぽの心を満たしてくれるものと思っています。

書を読み、友や師と語り、仲間と何かを為すことに、青春のエネルギーを注ぐのが高校生活のあるべき姿なのではないかと考えています。対話をしながら相手の主張を取り込んで自分の考えの適用範囲を広げていくという力が今後にも必要なのは

ではないかと思っています。母校は、創立四五周年を迎えようとしております。この間、世の中に有為な人材を輩出してきました。母校がいままで深い学びに支えられた「虚往実帰」であることを願っております。



創立五十周年に向け さらなる発展へ

校長 片岡 実

同窓会の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。言うまでもなく、本校は旧泉市初の男女共学の普通科高校として、昭和四十八年四月に開校し、今年で創立四十五年目を迎え、これまで順調に発展を遂げ、英語科（平成七年四月新設）を有する進学校として、地域・中学校・保護者等から高い評価を得ております。生徒は創立当初の伝統・校風を受け継ぎ、「明朗進取、自重敬愛、勤勉奉仕」の三つの校訓のもと、文武に渡って頑張り、明るく楽しい学園生活を送っています。

今年度の運動部や文化部の活躍については、詳しくは活動報告をご覧ください。詳しくは、陸上競技、弓道、水泳が東北大会あるいはインターハイに出場を決めました。放送部はアナウンス部門、朗読部門、ラジオド

キュメント部門で全国大会に出場します。吹奏楽部、書道部、放送部、囲碁が本年度宮城県で開催される、全国総合文化祭みやぎ総文二〇一七に県代表で出場します。

さて、少し先の話で、具体については今後考えていくこととなりますが、本校はあと五年で五十周年となります。これまで積み重ねた実績の上に立って、さらなる発展に向かう時期が来ていると考えます。現在、スクールアイデンティティ（望ましい生徒像）として「積極挑戦し未来を切り開く生徒、多様な経験から主体性を育む」を掲げ、これまで以上に全生徒の成長を全職員が日々鼓舞しています。

同窓生の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、同窓会の今後のますますのご発展を祈念申し上げます。

① 今どんな仕事をしていますか？

柏IIは二年生の担任で二十七人学級です。拾得物の係で学内の落とし物を管理したり、募金会計として募金を集めたりしています。長岡II四年生担任です。私も募金と拾得物係を担当しています。熊谷II五年生の担任です。問題を抱えた子もいて授業中に落ち着かせるようになだめながらやっています。五年生はクラブ活動が隔週水曜にありサッカークラブを担当しています。

② 学校での一日はどんな感じですか？

長岡II七時には出勤、朝は子どもたちとおしゃべりできる貴重な時間です。朝の会、一・二時間目が終わると業間休み。子どもたちは図書館や外で好きなことをして過ごしています。私も毎日外へ出て子どもたちと遊ぶことを心がけています。四時間目が終わると給食。子どもと一緒に食べながら指導も行いますが、異物混入に注意したりマナーの指導、食べない生徒に食べさせるなど気を使ひ、自分が食べる時間は五分ほどしかありません。下膳したら昼休み、清掃、五・六時間目、帰りの会。さよなら！と教室を飛び出す子もいれば、おしゃべりに来る子がいたり、様々です。子どもが帰ってからは家庭への電話連絡、授業準備、書類作業、教室の掲示物作成と、仕事は盛りだくさんです！

③ 仕事を始めて約三か月、「大変なこと」嬉しかったことは？

柏II大変なのはまだ自分の方法が見つからないこと。悩んだばかりです。嬉しいのは子が汚い子が字を丁寧に書けた、前よりも大きな声で返事をしてくれた、分らない時など問題が解けたと喜ぶ姿を見たこと、小さなことでも児童の成長を感じる事です。

④ 教員になってよかったと思うことは？

長岡IIやる事が笑ってしまいうるなことが多くて楽しいです。熊谷II子どもの成長を毎日見ることができると、何かほめることができると、先生、見て！と、また見せに来てくれる。書いた字の一面でもよいのを見つけたとほめる。ほめるとたちまち字がうまくなっていく。よい返事だねとほめると周囲の子どもの返事もよくなっていきます。

⑤ 今後の目標や頑張りたいことは？

新任教員、5人对談！

5人の本校卒業生が教員採用試験に合格し、この4月から教員生活を始めました。新任教員の生活はどんな様子なのか、7月9日に泉高泉陽会に集まってもらい話を聞きました。メンバーは以下の通り。

柏 祐里さん	普通科38回生(平成24年度卒)・宮城教育大学卒 仙台市立小学校(泉区)勤務
長岡侂苗さん	普通科38回生(平成24年度卒)・宮城教育大学卒 仙台市立小学校(宮城野区)勤務
熊谷健吾さん	英語科16回生(平成24年度卒)・東北福祉大学卒 仙台市立小学校(泉区)勤務
佐藤 優さん	普通科38回生(平成24年度卒)・宮城教育大学卒 仙台市立中学校(太白区)勤務
菅原愛理さん	普通科37回生(平成23年度卒)・秋田大学・山形大学卒 市立小学校(石巻市)養護教諭

写真左から 菅原さん、柏さん、熊谷さん、長岡さん

生がいる理科と音楽以外の国語、算数、社会、図工、家庭科、体育、外国語、道徳、総合、学活など、十教科も教えないといけないのが正直つらいです。嬉しいのは「今日の授業たのしかった」と子どもが言ってくれたときです。

佐藤II嬉しかったことは顧問をしているバスケット部の生徒から「先生

携しながら対応した児童が元気に学校で過ごしている様子を見ると嬉しい気持ちになります。

熊谷II子どもたちの成長を毎日見ることができると、何かほめることができると、先生、見て！と、また見せに来てくれる。書いた字の一面でもよいのを見つけたとほめる。ほめるとたちまち字がうまくなっていく。よい返事だねとほめると周囲の子どもの返事もよくなっていきます。

熊谷II一度教室に入ると子どもたちが元気で、よし！今日も頑張ろうと思えます。生きているものを相手にするといつても新鮮、自分も成長できます。子どもと何かをしたのなら、まず教員になることでは何でもない事で大問題。そのギャップが面白いです。子どもは毎日新しいことを学び毎日失敗する。失敗の連続で子どもだってストレスがたまるので、「先生もそうだったや」と共感することが大切。そんなやりとりに楽しんでいます。

長岡II子どもたちに信頼され、分りやすい授業ができる教師になりたいです。

熊谷IIもっとスマートに仕事をこなしたいです。将来的には学生の頃からの目標である、海外の途上の学校で働くことです。

佐藤IIバスケット部を強くしたいです。また、生徒の英語への興味を高めた。

菅原II「心のエネルギーを」

健康」を目指して、明るく元気に毎日過ごすことが目標です。

⑥ 教員を目指している泉高泉陽の後輩のアドバイスなど、お願いはありますか？

柏II思っていた以上に子どもたちはかわいくて、子どもたちのためになら頑張れます。「子どもが好きな」という気持ちさえあれば努力していくことができません。道は決して簡単ではありませんが、まずは勉強してください。

長岡II一番大切なのはやはり、教師になりたい、子どもが好きという気持ちだと思います。教師になるまでもなつた後も自分の支えになります。まだ三ヶ月ですが子どもに救われたことはたくさんあり、子どものために子どもと一緒に頑張ろうと思っ毎日過ごしています。

熊谷II苦手なものやったことのないものなど、あらゆるものにチャレンジするのを勧めます。教員には本当にいろいろな力が必要です。そしてチャレンジする中でたくさん失敗して、失敗経験のない人の言葉は子どもに届きません。

菅原II私は大学で看護師と保健師の免許を取得してから、他大学の養護教諭の免許も取得しました。看護実習は今の仕事にも生かされています。看護師も魅力的な職業です。看護師免許を取得してから養護教諭を目指すという道も、選択肢の一つとして考えてみてください。

オル・ミュージシャンです

●石川博章と申します

「オル」という名前前で音楽活動をしています。普通科31回生(平成18年3月卒)で、高校二年の秋から生徒会長も務めました。進学は山形大学の教育系の音楽専攻に進もうとしたのですが、残念ながら不合格。その後、公務員系の専門学校に行つて民間企業に就職しサラリーマン生活をしていました。でもその後、やり直す気持ちであこがれていた音楽の道に挑戦し直すことにしました。

●音楽活動を始めよう

国分町のライブ・バーに元プロ・ミュージシャンがいて、自分の希望を話してお店を紹介してもらったことからスタートしました。店の仕事をしながら定期的に開催されるライブやバンドでキーボードを演奏したりやバンドでキーボードを演奏しました。最初の頃はお客さんやスタッフに温かい目で見守ってもらったという感じが、しだいにお客さんから「うまくなつたね」と褒められるようになって、今で

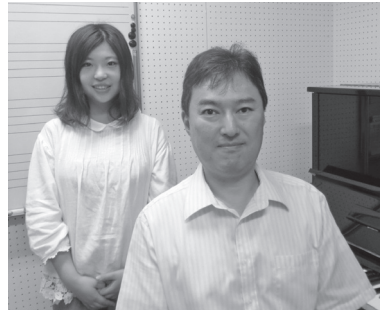
はティナ・カーリナさんと清貴さんのバックで演奏したり、伊東洋平さん、ZIGGYのサポートミュージシャンとして活動もするようになりました。ソロとしては秋保グランドホテルで、月に八回くらいラウンドコンサートをしています。最近はアーティストのプロデュースや、曲を作ったりアレンジしたりもしています。

●これからのこと

いずれは東京に出て活動したいと思っています。キーボード以外の仕事も好きだし、歌も好きです。今二十九歳。これからは高校生や大学生などの若い人たちに、自分の夢の実現のために、踏み出す一歩の大切さを伝えたい。人生が一度きり、自分の体験も人からアドバイスをする活動もしていきたいとも思っています。追伸…フェイスブック、ツイッターで「オル」[Orphanoman]で検索すると活動状況がわかるので、ぜひ聴きにきてください。

東北福祉大学で准教授をなさっている大先輩
わたらい
渡会 純一先生(泉高校14回生)
インタビュー

取材者 東北福祉大学教育学部三年 村山 優衣
(普通科40回生/平成27年3月卒)



高いみたいで、これもまた時代を感じます(笑)
●泉高卒業後の経歴を教えてください。
私は教師を目指すことに決め、山形大学に進学、その後はもっと勉強したかったこと、もっと学生でいたかったこと、教員になった時に少し給料が高いので大学院に行きました。

その後、宮城県教員採用試験を受けて小学校の先生になりました。三年目ぐらいからはよい上司にもめぐり合い楽しんでいるようになり、そして、宮城県から市の先生に変更します。そんな時にたまたま福祉大の講師の募集を見つけました。本当によく見つけたなと思います。小学校教諭をしている時に家庭科が苦手だったので、教えることができなかった。スキーで足を怪我してしまい体育で思いっきり走れなくなりました。子ども達の指導に悩みを感じていたので、そのようなことも含め大学生に教えるのもいいなということで、今に至っています。

六月二十七日、佐藤那菜(英語科18回生/平成27年3月卒)と一緒に東北福祉大学の渡会先生の研究室に取材に行きました。私は先生の講義を受けていたのでリラックスしてお話ができました。話すうちに泉高校には昔から変わらぬ所と変わった所があること分かります。先生も私たちもお互いに驚いたり思い出話に花が咲き、時間も忘れて充実した時間を過ごしました。こうして泉高校を通して渡会先生と繋がれたことはとても嬉しく思います。

●何年に泉高校を卒業されましたか?
私は平成元年三月に泉高校を卒業した14回生です。二人は40回生か、歴史を感じますね(笑)

●当時の泉高校はどんな学校でしたか?
当時は東北学院大、就職、専門学校に行く人が多かったです。東北学院に行けたらすごいって感じですが、今の泉高校は入試倍率も

も活かすことができていると思います。当時、私はバンドを組んでいて、三年生を送る会では生徒会中心の行事だったのでこそり歌わせてくれとお願いし、サブライズ登場しました。当時はやりの「ちょっと待った〜」の掛け声でステージに立ちました(笑) 国語の先生も交えて熱唱です。生徒からはブーイングでした(笑) 楽しかったな。後は持久走記録会、水泳大会などの行事もありましたよ。今はないですねー! いろいろの校舎や行事は変わるものですね! 当時はコンピュータ室や泉

も活かすことができていると思います。当時、私はバンドを組んでいて、三年生を送る会では生徒会中心の行事だったのでこそり歌わせてくれとお願いし、サブライズ登場しました。当時はやりの「ちょっと待った〜」の掛け声でステージに立ちました(笑) 国語の先生も交えて熱唱です。生徒からはブーイングでした(笑) 楽しかったな。後は持久走記録会、水泳大会などの行事もありましたよ。今はないですねー! いろいろの校舎や行事は変わるものですね! 当時はコンピュータ室や泉

野球部OBが結集
マスターズ甲子園に挑戦!

各県代表が集まって試合を行う硬式野球の全国大会「マスターズ甲子園」。十四回生の今年は十一月十一・十二日に甲子園球場で実施されます。この大会は、大学生や社会人を問わず現役の選手でないことを参加資格に、試合の前半は三十四歳以下、後半は三十五歳以上の同校OBが選手として出場するという、幅広い年代が一緒に楽しめる条件が設けられています。本校八回生で、かつて泉高校硬式野球部の監督を務めた佐藤和則さんを中心に、皆で出場しようという機運が高まり、今年の初めから呼びかけを行いました。最初は知名度も低くなかなか思うように人数が集まりませんでした。やがて幅広い世代から本校野球部OBが集まり、本校現役硬式野球部の練習がない日に母校のグラウンドを借り、試合に向けた練習も行いました。様々な年代、互いに初対面の人たちもいましたが、一緒に泉高校チームとして楽しく汗を流すことができました。

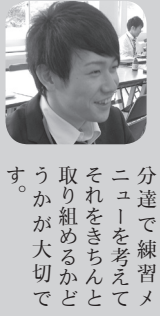
宮城県は十二チームが加盟し、泉高校チームは六月十八日に石巻工業高校グラウンドで石巻工業高校と初戦を行いました。結果は6



陽会館などはなかったですね。高校時代は勝手に自分で応募していた作曲コンクールで受賞できたことが嬉しかったです。当時の性格は授業の時は静かですが部活で燃えるという感じでしたけど、代議員はたくさんやりました。
●大学でどんな講義をお持ちですか?
音楽科の指導法や表現技術などです。准教授になってからはゼミ担当や教育実習の指導など、音楽に関係ないことも担当したりしているのが、学生並みに忙しいです。でも、とっても充実しているし、

総体優勝の
弓道部訪問

教育実習にやってきた弓道部OB 會津俊さん(普通科38回生、平成25年3月卒)が、顧問の千葉和史先生に優勝の秘訣などを聞きま



分達で練習メニューを考えて取り組めるかどうかが大切です。

會津..指導で大切にしていることは? 千葉..まずは部全体が同じ方向を向いてくれるように気をつけて指導をしています。やる気がない人が数人いるだけで部全体の士気が下がってしまふことも多いためです。練習内容は私も伝えますが、基本的に部長を中心を決めます。先輩達にも引き継いで、自分自身で考え自分なりに足りないものを発見できるようにするためです。強いチームに共通して言えることですが、

會津..試合で勝つための秘訣は? 千葉..普段の練習の時にたくさん失敗をさせることです。試合で勝つためには練習であらかじめ失敗を経験し試合はリラックスして臨むのが理想ですが、これがなかなか大変です。もちろん部員達が日々の練習の中で工夫をしていることも知っていたので、どうにかして勝たせてあげられないかと考えていました。
會津..最後に弓道部に向けて一言お願いします。
千葉..泉高校の道場は宮城県の高校の中では一番立派な道場です。設備も道具も整った環境に甘えることなく、その代その代で工夫をしながら目標を立てて進んでいくことが大切です。これからも全力で応援します。

一回一回の講義は教える立場ですから真剣に行っています。
●最後に同級生や後輩にメッセージ。
私が書いた文章が平成二年版の「進路の手引き」に載っています。よくもまあ自慢げに書いたなと見るたび思います(笑)でも、今の高校生が読んで欲しいです。中々あるので読んで欲しいです。中でも一番伝えたいことは、繋がりを大切にしたいという点かな。今でもそんなに多くの人と関わりがあるわけではないけど、吹奏楽の人たちとは今でも会う仲です。

結婚式にも呼ばれたことがありますが。その時はずーっとピアノを弾かれましたけど(笑)でも、こうやって繋がると温かい気持ちになりましたね。
今、私には幼稚園の息子がいるのですが、なんとその息子の幼稚園の先生が同級生だったのです。泉高校の思い出話をしていました。また今年の同窓会にも参加してみようかな。息子の先生も誘ってみようかな(笑) やっぱり泉高校の思い出は懐かしいし、いい思い出ですね。
●ありがとうございました。

泉高校生の進路状況

今年も頑張る!!!

進路指導部

この表は、今春の卒業生及び過卒生の大学等の合格状況です。卒業生は自分の目標や夢に向かって入試に挑戦し、多くの卒業生が合格を果たしました。

今から20年前の「進路の手引き」を見ると、泉高校生の「上級学校へ」という文言があり、進路志向そのものに大きな違いはありません。当時よりは私立大進学者が減少し、国公立大進学者が増加傾向にあります。しかし本県の進路傾向＝地元志向が強く、合格者数は伸び悩んでいる状況です。「積極挑戦」のスクールアイデンティティのもと、生徒の背中を一押し、様々なものチャレンジする気持ちを育てています。個性や学力の把握と進路意識の啓発、学力の伸長・進路目標の実現を目標に、学力の向上を図るための授業作りを柱として、教員の自己研鑽の機会も作りながら進路指導を進めています。泉高校の進路状況に対して、最近では、本校を目指す中学生、保護者のみならず中学生対象の塾の先生方からも注目されているところです。卒業生の方々のお力添えもいただきながら、さらなる躍進を目指していきます。

大学名	現役	過卒
常広倉産大	1	1
北海道大	1	
弘前大	2	
岩手大	2	1
東北大	3	1
宮城教育大	9	
山形大	16	2
福島大	8	
茨城大	2	
群馬大	1	
埼玉大		3
東京学芸大		1
新潟大	2	2
山梨大	1	
福岡教育大	1	
青森公立大	1	
岩手県立大	2	
宮城大	24	1
秋田県立大	1	3
福島県立医大		1
会津大	2	
高崎大	3	
横浜市立大	1	
都留文科大		1
愛媛医療技術大	1	
合計	83	17

大学名	現役	過卒
国際医療福祉大	2	
跡見学園女子大	2	
獨協大	3	
文教大	1	1
神田外語大	4	
千葉工大	4	
麗澤大	1	
共立女子大	1	
慶応大		2
駒澤大	7	
実践女子大	2	
芝浦工大	2	
順天塾大	2	
昭和薬大	1	
成蹊大	5	
成城大		1
専修大	3	
創価大	1	
中央大	1	1
帝京大	1	
東海大	1	2
東京工科大	1	
東京女子大		1
東京電機大	3	
東京農大	2	1
東京理大	1	2
東洋大	15	1
日本大	5	4
日本体育大	1	
東京都市大	1	
武蔵野大		2
明治大		2
明治学院大	3	
明星大	2	
立教大	2	1
早稲田大		2
神奈川大	4	1
關東学院大	1	
新潟薬大	1	
松本歯大	1	
松山大	1	
合計	414	32

短大名	現役	過卒
国学院北海道短	1	
仙台青葉学院短期大	3	
郡山女大短大	1	
東京家政大短大	1	
合計	6	0

校名	現役	過卒
仙台医療福祉専	1	
東北保健医療専	1	
仙台保健福祉専	1	
仙台徳洲看護専	1	
仙台医療附看護	9	
東北労災看護専	8	1
山形病院附看護	1	
千葉労災看護専	1	
横浜労災看護専	1	
気仙沼病附看護	1	
薬会仙台看護専門	1	
合計	26	1

校名	現役	過卒
ESPIインターティメント	1	
白石高等技術専門学校	1	
花壇自動車整備	1	
日本工学院専門	1	
東京法律専門学校仙台校	1	
合計	5	0

裁判所事務	1
仙台市	1
自衛官	2
護国神社	1

大学名	現役	過卒
北海道情報大	1	
岩手医大	1	1
盛岡大	1	
東北学院大	128	
東北工大	19	
東北福祉大	97	3
東北医薬大	4	4
宮城学院女子大	57	
仙台白百合女大	8	
東北文化学園大	2	
尚絅学院大	4	
東北芸術工大	3	

部活動報告

高校総体

おもな結果

サッカー部

ベスト8
1回戦 対 気仙沼
2回戦 対 明成
準々決勝 対 東北学院 ● ○ ○
0 2 8
1 1 0

男子卓球部

2回戦 対 巨理 ● 2-3
男子卓球部 1回戦 対 農農川崎 ● 2-3

女子卓球部

2回戦 対 登米 ● ○ 3-1
1回戦 対 登米 ● 2-3
個人 シングルス 3回戦進出
ダブルス 3回戦進出

男子バドミントン部

団体 対 石巻核坂 ● ○ 3-1
1回戦 対 登米 ● 2-3
個人 シングルス 3回戦進出
ダブルス 4回戦進出

女子バドミントン部

団体 予選敗退
1回戦 対 石巻 ● 1-2

男子バスケットボール部

予選敗退
1回戦 対 石巻 ● 1-8

女子バスケットボール部

1回戦 対 本吉 ● ○ 30-95
2回戦 対 聖和 ● ○ 116-41

男子バレーボール部

1回戦 対 石巻 ● 1-2

女子バレーボール部

2回戦 対 気仙沼 ● ○ 0-2
3回戦 対 聖和学園 ● ○ 0-2

ソフトボール部

2回戦 対 石北石高 ● 1-8

男子剣道部

団体 予選1ヶ
個人 対 気仙沼 ● ○ 3-2
1勝1敗 敗退

女子剣道部

団体 予選1ヶ
個人 土岐愛里 初戦敗退
高橋真矢 初戦敗退

男子テニス部

団体 対 仙台南 ● ○ 2-0
1回戦 対 多賀城 ● ○ 0-2
個人 シングルス 大嶋梨鼓 4回戦進出
ダブルス 齋藤ひなさ 4回戦進出

女子テニス部

団体 対 仙台南 ● ○ 2-0
1回戦 対 多賀城 ● ○ 0-2
個人 シングルス 大嶋梨鼓 4回戦進出
ダブルス 齋藤ひなさ 4回戦進出

男子ソフトテニス部

団体 対 東北生文大 ● 1-2
2回戦 対 遠藤・岩田(泉) 4-3
丸山・板垣(仙台南) 0-4
遠藤・岩田(東北) 0-4
阿部・石黒(東北)

女子ソフトテニス部

団体 対 仙台南 ● ○ 2-1
1回戦 対 築館 ● 1-2
2回戦 対 釜谷 ● 1-2
個人 江口・渡部 2-4
山浦・田原 3-4
横山・成田 4-4
千田・金野 4-4
浅野・小林 4-1
浅野・小林 4-1
浅野・小林 2-4
ベスト 32

陸上競技部

男子800m 第1位 金村雄介
男子八種競技 第1位 東北大会出場
男子槍投げ 第5位 高橋賢斗
男子大会出場
東北大会出場
東北大会出場

男子テニス同好会

団体 対 仙台育英 ● ○ 2-1
1回戦 対 仙台山 ● ○ 0-2
個人 シングルス 東和杜 4回戦進出
ダブルス 小竹柁士 4回戦進出
東・小竹組 5回戦進出
ベスト 32

みやぎ総文2017

(今年の夏に宮城県で開催)

- ◆書道部 3年 菅原美月
- ◆漢字仮名交じり書部門、「金子みすゞの詩」
- ◆放送部
- ◆アナウンス部門 佐藤玲奈・小野寺瑞乃
- ◆吹奏楽部 本校吹奏楽部が出演
- ◆囲碁 2年 如明 団体戦に出演

泉三校定期戦

(5月1日)

◆総合得点46点 第2位
◆優勝 泉館山 総合得点64点

文化部

◆平成29年度第64回NHK杯全国高校放送コンテスト宮城大会(6月17日・18日)

◆アナウンス部門 最優秀賞 佐藤玲奈
優秀賞 米本 弥紗
優秀賞 二浦 一真
朗読部門 優秀賞 小山 葉奈
優秀賞 佐々 千尋
ラネエキス部門 優秀賞 佐々 千尋
以上5年&1作品が全国大会出場

◆全日本吹奏楽コンクール第60回宮城県大会
吹奏楽部 金賞受賞

硬式野球部

第99回全国高等学校野球選手権宮城大会
2回戦 対 宮城県工業 ● ○ 0-2

水泳

個人 男子200m自由形 第8位 佐藤輝也
男子高飛び込み 第1位 東北大会出場
3m飛び板飛び込み 第2位 土田龍平
1m飛び板飛び込み 第2位 土田龍平
3種目で東北大会出場

事務局より

今年度の事務局は、安孫子雅己が担当します。よろしくお願いたします。
同期会の開催や同窓生の活躍など、会報やホームページで紹介したい記事がございましたらお気軽にご連絡下さい。

泉陽会事務局 泉高校総務部 〒981-3132 仙台市泉区将監10丁目39番1号 TEL 022-372-4111 FAX 022-372-4128
ホームページURL <http://www.izumihigh.myswan.ne.jp>